



本校は東京都練馬区にある商業高校で各学年5クラスの計435名の生徒が在籍している。1. 互いの人格を尊重し、思いやりや規範意識をもって行動する。2. 基礎学力の定着を図り、専門性の高い技能を習得し、ビジネス社会で即戦力として貢献する。3. 自立と協調の精神を重んじ、実践的に行動する。この3点を教育目標に掲げる。

重点目標

- ① 生涯にわたって進んで歯・口の健康によい生活行動を実践させる。
- ② 食と健康の関係を理解し、食生活の改善と自己管理ができる。
- ③ 歯・口の外傷が起こることを理解し、予防しようと行動できる。

NIEを取り入れた健康教育

SDGsと歯科保健

ICTを活用した取り組み

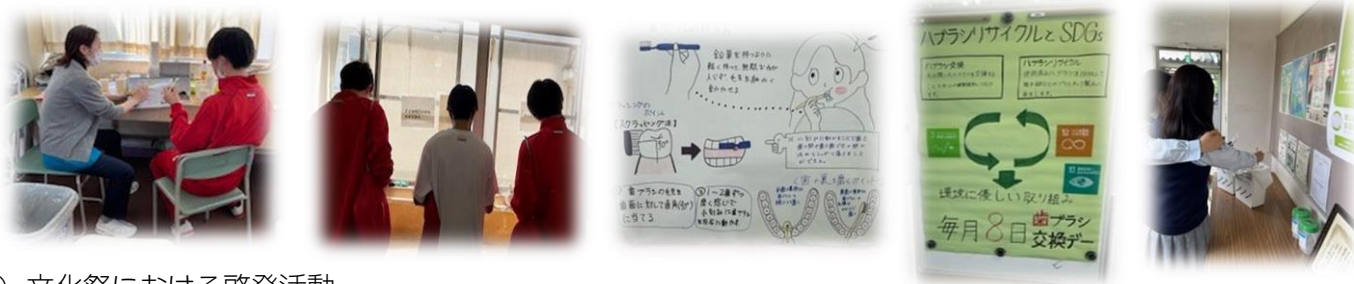
具体的な取り組みとして、ブラッシング指導、情報掲示、保健講演会、Teamsの活用、ハブラシ回収を実施

① 健康診断の中での歯科検診と予防的歯科保健活動

歯科検診で歯肉炎(G)と判定された生徒を対象に検診会場で歯科衛生士によるブラッシング指導を実施  
検診を受ける前にマウスウォッシュの体験、健康診断の待ち時間を利用した歯・口の健康に関する情報掲示

② 歯と口の健康週間と「いい歯の日」の啓発活動

「歯周病」「ブラッシング方法」「噛むことの効用」について保健委員が作成した掲示物による啓発、ハブラシリサイクルなどSDGsの取り組みを放送部がお昼の放送で呼びかけし、保健委員による回収活動を実施



③ 文化祭における啓発活動

「歯と口の健康とSDGs」をテーマに保健委員が文化祭でイベントを実施。NIE教育推進校として新聞を活用し、科学的根拠を元にクイズを出題、歯が折れた場面を想定して応急処置を考えるゲーム、歯磨きで圧のかけすぎを予防する方法やお口の「あいうべ体操」の紹介、「SDGsくん」の折り紙展示、英語の授業を通じた食育作品 (Japanese Food) の展示



④ 歯・口の外傷防止の安全講習会

運動部の代表生徒を対象に、本校学校歯科医の金藤先生が歯と口の外傷予防や外傷時のケアについての安全講習会を実施

⑤ 校内安全MAPの取材と制作

転倒や衝突等のけが防止のため、保健委員が取材しまとめて安全MAPを制作、Teamsで全校生徒に配信し、校内にも掲示

